

ウィークリー・マーケット・ ダイレクション (2026年4月6日~4月10日)



Amundi
Investment Solutions

Trust must be earned



“ここ数週間の原油価格と株価の動きからは、市場が過度な悲観論から過度な楽観論（あるいはその逆）へといかに急速に変化するのかがうかがわれます。これは、投資家は長期的な投資方針を堅持しつつ、集中リスクの高い分野を避けるべきという当社の見方を裏付けるものです。”

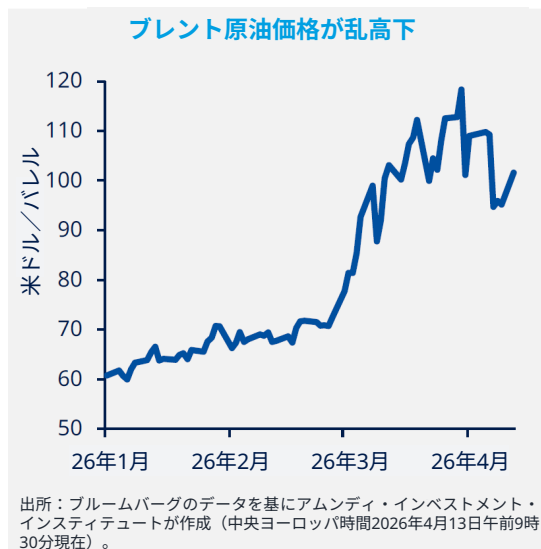
モニカ・ディフェンド
アムンディ・インベストメント・インスティテュート・ヘッド

目まぐるしい情勢変化が 市場に影響

米国とイランの協議を巡る不確実かつ不安定な情勢が原油価格に影響を及ぼしつつあります。戦闘のリスクが後退する兆しがあれば、市場にとっては明らかにプラスとなります。

経済にとって最も重要なのは、ホルムズ海峡を通過する船舶の流れです。

投資家は過度の熱狂に流されず、引き続き長期的な投資方針と分散投資*を重視することが重要だと当社では考えています。



中東情勢を巡るニュースが相次ぐなか、協議の急速な進展（あるいは脱線）で市場心理がどれだけ急激に変わるかが鮮明になりました。当初はホルムズ海峡の通航が再開し供給が回復するとの期待から原油価格が下落したほか、米国、欧州、新興国の株式市場が安心感から反発に転じました。米国とイランの一時停戦は明らかな好材料でしたが、現地の実情（特に同海峡の通航が正常に戻ったかどうか）は異なるようです。週末に行われた米国とイランの協議が物別れに終わったことからそれは明らかであり、協議の決裂を受けて、原油価格は予想通り急騰しました。当社では、原油価格が低水準で安定すれば、経済にとっては当然ながらプラスになると考えています。しかし肝心なのは、原油だけでなくエネルギー全般の生産がどれだけ早く通常に戻るかであり、その点は依然として不透明です。したがって、短期的に見れば原油価格が戦闘開始前に近い水準に落ち着く可能性は低いといえるでしょう。

*分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。

この日
に注目



4月14日 米国中小企業楽観度指数・PPI

4月15日 ユーロ圏鉱工業生産、米国地区連銀経済報告

4月16日 中国GDP、英国鉱工業生産

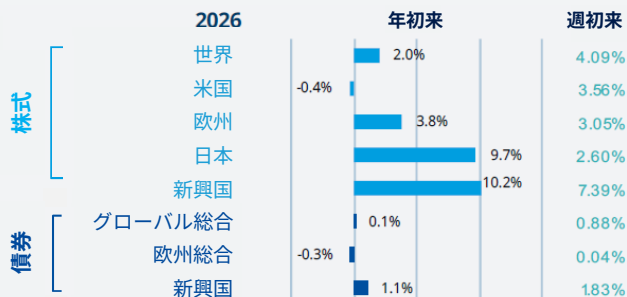
Amundi
Investment Solutions

今週の市場動向

米国とイランの2週間の停戦合意を巡り波乱含みの週となり、株式が上昇した一方、原油価格は急落しました。米国株式の主要なボラティリティ指数も急低下しました。原油価格の上昇圧力が緩和したことで金融政策を巡るタカ派的観測が後退し、米国の債券利回りは低下しましたが、欧州の利回りは方向感が分かれる展開となりました。金（ゴールド）は3週連続で上昇しました。

株式・債券市場

資産クラスの年初来、週初来のパフォーマンス



出所：ブルームバーグ（2026年4月10日現在）
4月3日は復活祭に伴い米国・欧州株式市場が休場したため、当該市場のデータは4月2日との比較となっています。各指標の補足情報については最終ページをご覧ください。

国債利回り

2年物、10年物国債利回りと前週比の変化

	2年物	10年物
米国	3.80 ▼	4.32 ▼
ドイツ	2.60 ▼	3.06 ▲
フランス	2.75 ▼	3.71 ▲
イタリア	2.79 ▼	3.84 ▼
英国	4.26 ▼	4.83 ▲
日本	1.40 ▲	2.43 ▲

出所：ブルームバーグ（2026年4月10日現在）
直近1週間の変化を示したものを。補足情報については最終ページをご覧ください。

コモディティ、為替、短期金利の水準と前週比の変化

金 (ゴールド)	原油	ユーロ/米ドル	米ドル/日本円	英ポンド/米ドル	米ドル/人民元	EURIBOR 3ヵ月	T-Bill 3ヵ月
米ドルオンス	米ドル/バレル	米ドル	日本円	米ドル	人民元	3ヵ月	3ヵ月
4749.75	96.57	1.17	159.27	1.35	6.83	2.20	3.68
+1.56%	-13.4%	+1.8%	-0.3%	+2.0%	-0.8%		

出所：ブルームバーグ（2026年4月10日現在）。金、原油、EURIBOR 3ヵ月は4月3日時点で入手可能なデータであり、4月2日との比較となっています。補足情報については最終ページをご覧ください。

各地域のマクロ経済動向

底堅さを示す米労働市場

4月4日までの1週間の新規失業保険申請件数は21.9万件に微増した一方で、失業保険継続受給者数は179.4万人に低下しました。どちらも15ヵ月ぶりの低水準付近で推移しており、労働市場が概ね安定しているとの見方を裏付けています。新規失業保険申請件数は2017年以來の低水準にも近いことから、失業状態に陥る人が少なく「解雇も採用も低水準」な状況が続いていることが示唆されます。全体として、データは引き続き、労働市場がエネルギーショックのなかでも、明確な悪化の兆しを見せず堅調さを維持していることを示しています。

南北アメリカ



ユーロ圏の消費者は依然として慎重

2月のユーロ圏の小売売上高は前月比0.2%の微減となりました。低下した品目は食品、飲料、たばこが中心でしたが、食品以外の品目への支出は比較的堅調さを維持しており、燃料の売上はむしろ微増しています。小売売上高は食品以外の品目に支えられ持ち直しており、消費者が生活必需品以外への購買意欲を維持していることを示唆しています。全体として、消費動向は依然として概ね堅調ですが、イラン情勢の緊迫化に伴う消費マインドの冷え込みが支出に影響を与え始めれば、3月の数値が低下する可能性があります。

欧州



中国のインフレ圧力が強まる

3月の中国の消費者物価指数（CPI）の上昇率は前年同月比1%と1月と2月の平均である同0.8%から上昇しました。燃料価格の上昇が主な要因です。食品を除く財の物価上昇率は1月と2月の平均水準から上昇し同1.8%となりました。3月卸売物価指数（PPI）の上昇率も2022年10月以來のプラスに転じました。中東情勢は今後も中国の物価情勢に対する逆風となる可能性があります。当社では、年内はCPIの上昇ペースが加速するものの、需要を有意に回復させる材料が無ければ、来年には鈍化する可能性があります。

アジア



備考

ページ2

株式・債券市場（チャート）

出所：ブルームバーグ。各市場の指標として次の指数を使用しています。**世界株**=MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（米ドルベース）、**米国株**=S&P 500（米ドルベース）、**欧州株**=欧州 Stocks 600（ユーロベース）、**日本株**=TOPIX（円ベース）、**新興国株**=MSCI新興国（米ドルベース）、**グローバル総合**=ブルームバーグ・グローバル総合（米ドルベース）、**欧州総合**=ブルームバーグ欧州総合（ユーロベース）、**新興国債券**=JPモルガン EMBI グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

すべての指数はスポット価格で計算されており、手数料および税金控除前の数値となっています。

国債利回り（テーブル）、コモディティ、為替、短期金利

出所：ブルームバーグ（2026年4月10日現在）。チャートは年初来のブレント原油価格の推移を示します。

*分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。

IMPORTANT INFORMATION

This document is solely for informational purposes.

This document does not constitute an offer to sell, a solicitation of an offer to buy, or a recommendation of any security or any other product or service. Any securities, products, or services referenced may not be registered for sale with the relevant authority in your jurisdiction and may not be regulated or supervised by any governmental or similar authority in your jurisdiction.

Any information contained in this document may only be used for your internal use, may not be reproduced or disseminated in any form and may not be used as a basis for or a component of any financial instruments or products or indices.

Furthermore, nothing in this document is intended to provide tax, legal, or investment advice.

Unless otherwise stated, all information contained in this document is from Amundi Asset Management SAS and is as of **10 April 2026**. Diversification does not guarantee a profit or protect against a loss. This document is provided on an "as is" basis and the user of this information assumes the entire risk of any use made of this information. Historical data and analysis should not be taken as an indication or guarantee of any future performance analysis, forecast or prediction. The views expressed regarding market and economic trends are those of the author and not necessarily Amundi Asset Management SAS and are subject to change at any time based on market and other conditions, and there can be no assurance that countries, markets or sectors will perform as expected. These views should not be relied upon as investment advice, a security recommendation, or as an indication of trading for any Amundi product.

Investment involves risks, including market, political, liquidity and currency risks.

Furthermore, in no event shall any person involved in the production of this document have any liability for any direct, indirect, special, incidental, punitive, consequential (including, without limitation, lost profits) or any other damages.

Date of first use: **10 April 2026**

Doc ID: **5383655**

The content of this document is approved by Amundi Asset Management, a French société par actions simplifiée, a portfolio management company approved by the "Autorité des marchés financiers" or "AMF" under the number GP 04000036 whose registered office is located 91-93 boulevard Pasteur, 75015 Paris - France -, under the Paris trade register number 437 574 452 RCS Paris - www.amundi.com

Photo credit: ©iStock/Getty Images Plus

MSCI Disclaimer available [here](#)

当資料は、アムンディ・インベストメント・インスティテュートが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料を、アムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。当資料は、当資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料中に記載したアムンディ・インベストメント・インスティテュートの見通し、予測、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に記載されている内容は、全て当資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、当資料を複製または再配布することはできません。当資料中に引用した各インデックス（指数）の著作権・知的財産権及びその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利及び発表を停止する権利を有しています。

商号等：アムンディ・ジャパン株式会社（金融商品取引業者） 関東財務局長（金商）第350号
加入協会：一般社団法人 資産運用業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

(5395706)